



1学期を振り返り、2学期の目標を決めよう

イソップ物語の「兎と亀」のお話をご存知のとおり、足の速いウサギと足の遅いカメが競争し、最終的にはカメが勝利する話です。ウサギはカメを甘くみて、途中で昼寝をするなど結果的には負けてしまいます。一方、カメは着実に歩みを進め、見事に勝利します。このお話は、「油断大敵」、「コツコツ努力することの大切さ」というような教訓で紹介されることが多いと思いますが、別の見方をすると、「ウサギとカメはそれぞれ見ていたところが違っていたから」とも考えられます。ウサギは競争相手のカメを意識して見ていた。しかし、カメは最終目標のゴールを常に意識し、見ていたのではないのでしょうか。だから周りに惑わされたりせず、ぶれずに集中できたのだと思います。

さて、1学期がまもなく終わろうとしています。臨時休校、分散登校、新しい生活様式と、目前の新型コロナウイルス対策に追われ、学校の大義を見失うことはなかったかと反省しているところです。1学期の始業式及び入学式において、子どもたちに、右のような話をしましたが、子どもたち自身は1学期の自分をどのように思っているのでしょうか。節目にあたり、自分の行動を振り返ることは、これからの目標を考えるうえでとても大切です。ぜひ、ご家庭でも子どもといっしょに1学期を振り返っていただき、ほめるべきところはほめ、がんばってほしいところはしっかりと伝えてください。そして、子どもたちには、夏季休業中に2学期の目標を立て、2学期はその目標を常に意識して着実に歩んでほしいと考えています。

始業式や入学式での話



1年生

- ・毎日元気に学校に来ること
- ・本気全開で勉強すること
- ・おはよう・ありがとうがきちんとと言えること

2年生

1年生のお兄さん、お姉さんとしてお手本になるような行動をしてください。

3年生

中学年と呼ばれるようになります。自分の身の回りのことは自分できちんとできるようになってください。

4年生

自分の身の回りのことだけでなく、進んで学級の仕事をしたり、おうちの手伝いをしたりしてください。

5年生

5年生がしっかりしている学校は学校全体の雰囲気がよくなり、毎日の活動や学校行事など、何事も上手くいく場合が多いです。学校の要としての活躍を期待しています。

6年生

最上級生としての自覚を持ち、1日1日、1分1秒を大切に過ごしてほしいと思います。下級生から、あんな風に一生懸命がんばる人になりたいとか、あんな風にまわりの人にやさしくできる人になりたいとか、あこがれをもたれる6年生になってください。

<1学期の風景>



登校のようす



分散登校



分散登校時の給食



研究授業



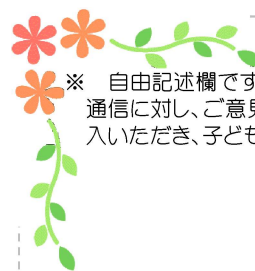
無言で清掃



放課後の活動



スポーツ祭をはじめ、各種行事の中止など、子どもたちにはたくさん我慢をさせましたが、厳しい状況の中にあっても、子どもたちは先生の言うことを良く聞き、1日1日を大切にしながら、学校生活を送ることができたと思います。保護者の皆様のご支援、ご協力に感謝申し上げます。(校長)



※ 自由記述欄です。学校の取り組みや学校通信に対し、ご意見やご感想があれば記入いただき、子どもに持たせてください。